

# スタートライン



発行日 平成29年 9月 1日  
第 23号

## 母子・父子福祉資金貸付金について

- ①貸付対象者  
母子家庭の母又は父子家庭の父
- ②貸付要件
  - ・兵庫県内に住んでいる方
  - ・連帯保証人（1名）がいる方
  - ・児童の福祉、世帯の自立助成につながり、償還達成のできる見込みがある事
- ③貸付限度額
  - ・高等学校、高等専修学校（3年間）
    - 国公立 月額 27000円（自宅外 34500円）
    - 私立 月額 45000円（自宅外 54500円）
  - ・高等専門学校（3年間 4年生、5年生は増額できます。）
    - 国公立 月額 31500円（自宅外 33750円）
  - ・就学支度資金貸付
    - 高等学校 国公立 150000円
    - 私立 410000円
    - 高等専門学校 国公立 370000円
- ④申し込み方法  
明石市児童福祉課に問い合わせして下さい。支援員の面談を経て、申請開始になります。

※案内が中学校に来ていますので、担当までたずねて下さい。

## 進路選択のために

### 【2】教師になるためには

小学校、中学校、高等学校、盲・聾・養護学校、幼稚園といった学校の教員になるためには、必ず都道府県教育委員会から授与される**教員免許**が必要となります。教員免許を取得するためには、大学等で行われている教員養成をうけるのが一般的です。具体的には、大学等において学士の学位等の基礎資格を得るとともに、文部科学大臣が認定した課程において所定の教科及び教職に関する科目の単位（教育実習なども含む）を修得することが必要です。

教員免許には種類があります。そのため、小学校の教員になりたいのであれば、小学校の教員養成課程を設置している大学等に進学し、規定の単位を修得し、教員免許を取得しなければなりません。さらに、これらの普通免許状は専修免許状、一種免許状、二種免許状の3つのランクに分けられており、専修免許状は大学院修士課程修了、一種免許状は大学卒業、二種免許状は短期大学を基礎資格としています。ただし、高等学校教諭普通免許状には、二種免許状はありません。

つまり、教職員免許を取得するためには、大学進学が必要になります。高等学校の中には、教育学部等に進学するための準備がしやすい学科、コース類型などがあります。

### 学習ノート終了

9冊目	8月29日	2組	男子	
8冊目	8月29日	3組	男子	男子
7冊目	8月29日	3組	男子	
6冊目	8月29日	3組	男子	
5冊目	8月29日	3組	男子	女子
			男子	女子
4冊目	8月29日	3組	女子	女子
	8月30日	2組	女子	
		3組	男子	男子
3冊目	8月29日	3組	女子	女子
			女子	女子
	8月29日	3組	女子	
	8月30日	2組	女子	
		3組	女子	男子
2冊目	8月29日	3組	男子	女子
			男子	男子
	8月30日	2組	男子	
		3組	女子	女子
1冊目	8月30日	2組	男子	



※夏休みに学習ノートに頑張って取り組んだ人がたくさんいました。努力した結果はすぐに点数に出ないかも知れませんが、腐らずずっと続けていくことで、確実に実力はついてきています。2学期も頑張りましょう。

○「やりきった!」という「努力」が「自信」になる。そうやって、大地に足をつけた人は、人が認めてくれようが、くれまいが、そんなことは「小さなこと」だとわかるんです。自分で自分を認めてあげれば、それでいいんです。そのためには、何かを、やり抜くことです。「苦手な人にも、あいさつをする。」でもいい。「毎日、決めたページ分は、読書する。」でもいいです。「1日1回は、人に親切にする。」でもいいです。自分で決めたことを一つやりきってみよう。それが自信なる。そういう人は、自然に輝いていくものです。



○勉強の目的は、大きな深い心をもった「魅力ある人間に」になることです。「光っている人間」に。だから、テストの点が少々、良かろうが悪かろうが、からっとして、「自分は、やるだけのことはやったんだ!」と、また朗らかに努力していけばいい。「分からない」事は恥ずかしくない。「あきらめる」事が恥ずかしいのです。